

# 第16回 IPA 「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2020 受賞作品発表!!

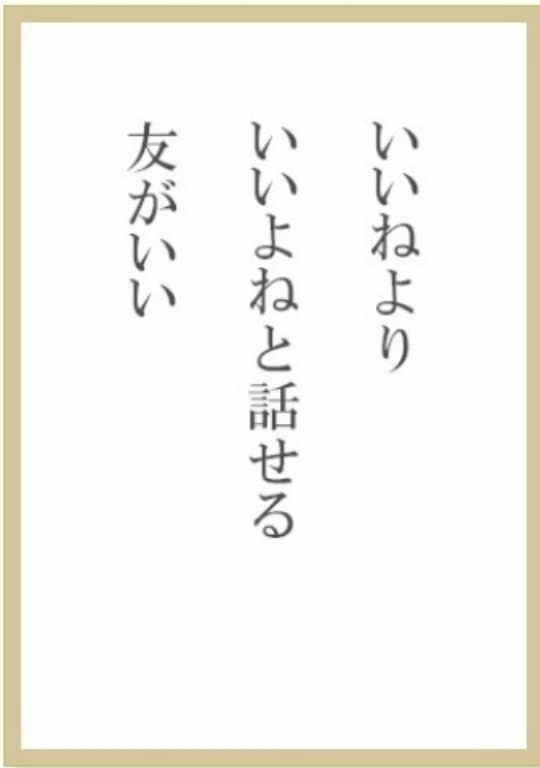
たくさんのご応募ありがとうございました!

## 全国の応募の中から、標語部門で 長崎県西諫早中学校 1年 石橋 蘭さんが 最優秀賞を受賞されました

### 標語部門

#### 最優秀賞

＜独立行政法人情報処理推進機構＞

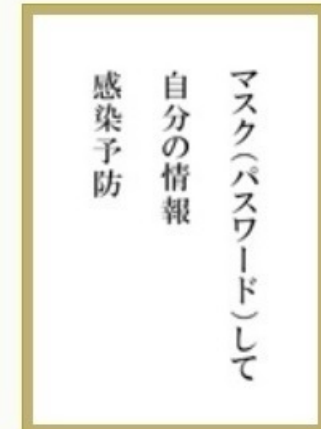


石橋 蘭さん

長崎県 諫早市立西諫早中学校 1年

#### 優秀賞

＜長崎県警察本部＞  
＜一般社団法人長崎県情報産業協会＞



#### 受賞者の声

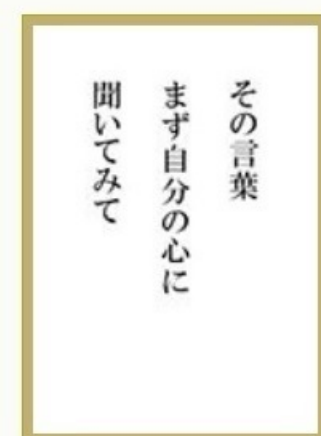
今は、コロナウィルスで感染予防に敏感な時で、みんなマスクを着けています。今こそ自分の情報を守るためにパスワードというマスクをしてインターネット上のウィルスにかからないように感染予防したい方いいと思います、この標語を作りました。

松田 朋幸さん

諫早市立諫早中学校 3年

#### 優秀賞

＜長崎県ネットワーク・セキュリティ連絡協議会＞



#### 受賞者の声

最近この世の中では、嫌な言葉を言われたからや嫌なことをされたからという理由で自殺する人がいます。私は、常に相手の気持ちを考え、自分の心に問いかけをすることが大切だと思います。この世の中から、いじめや差別がなくなっていくことを願ってこの標語を作りました。

白灰 巧誠さん

諫早市立諫早中学校 3年

#### 受賞者の声

今回、このような賞をいただきとても驚いています。私はインターネットを使うことが好きですが、やっぱり友達と話す方が楽しいという思いを標語にしました。楽しい、面白い、うれしい、悲しい感情を友達と直接話しながら共有することはすごく素敵だと思います。ネット社会を生きる今、この標語を見た人たちが友達や家族との会話の大切さを考えるきっかけになればうれしいです。



### ポスター部門

#### 優秀賞

＜長崎県警察本部＞  
＜一般社団法人長崎県情報産業協会＞



#### 受賞者の声

最近、子供がインターネットで知り合った悪い大人に、騙されたり連れ去られたりする事件をよく目にします。私はこの作品を見た人に、画面上でやさしい言葉をかけられても、「本当の顔は分からない」という疑いの目を持ってほしいです。そうすることで、悪い大人に会って被害にあう人が減ってほしいと思います。

大町 咲帆さん

諫早市立西諫早中学校 3年

#### 優秀賞

＜長崎県ネットワーク・セキュリティ連絡協議会＞



#### 受賞者の声

このような賞をいただき、大変光栄に思います。SNSでは相手の顔が見えない分、誤解を招くことや不特定多数の人を傷つけてしまう危険があると思います。このポスターを制作しました。このポスターが、誰かにメッセージを送る前に、相手を傷つけるようなことを書いていないか、もう一度考えるきっかけになれば幸いです。

馬場 優亜さん

諫早市立西諫早中学校 3年

2020年12月24日(木) 諫早市立 西諫早中学校 講堂にて表彰式が執り行われ、「標語部門」で最優秀賞を受賞された1年 石橋 蘭さんへIPA (独立行政法人 情報処理推進機構) 富田理事長 より、表彰状が授与されました。また、「ポスター部門」、及び「四コマ漫画部門」の優秀賞を受賞された皆さんに、それぞれ表彰状が授与されました。



最優秀賞、及び優秀賞を受賞された皆さん、受賞おめでとうございます。



### 4コマ漫画部門

#### 優秀賞

＜一般社団法人長崎県情報産業協会＞  
＜長崎県ネットワーク・セキュリティ連絡協議会＞



#### 受賞者の声

この作品は、私が美術部に入って最初に作った作品です。この頃、この四コマ漫画にあるような事件をよく耳にします。SNSに公開した情報は一瞬で世界中に広がってしまいます。写真などの情報から、個人情報がつきとめられ、悪用される危険性を伝えるために、この作品を作りました。まさか、このような賞をいただけるとは思っていませんでした。ありがとうございました。

『危ない!』

赤石 心奈さん

諫早市立西諫早中学校 1年